

# 木まちの香る都市づくり事業

事業概要&事例ガイドブック



愛知県は、PR効果の高い民間施設等の  
**県産木材**の利用に対して支援を  
行っています

## 事業の概要

### 補助内容及び補助対象経費

多くの県民が利用するPR効果の高いモデル的な県内の民間施設等での、**あいち認証材※**を利用した木造化、内装木質化、木製備品を導入する経費。

（ただし、国庫補助事業、その他の補助金の交付の対象となる経費は除く）

※あいち認証材：愛知県内で産出されたことを、愛知県産材認証機構の認定事業者が証明した素材、製材品、木製品。

事業内容	補助対象経費
① 木造化	木工事資材費（構造材、下地材等）
	施工費
② 内装木質化	内装資材費
	施工費
木造化、内装木質化と併せた ③ 木製備品導入	備品購入・製作費
	取り付け費

**木製備品については、木造化、内装木質化と併せ導入するものに限る。**

（備品導入と併せた木造化、内装木質化については、年度内に完了する国庫補助事業等による施設整備も可）  
補助対象経費は、原則、あいち認証材を利用する部分に限る。

### 補助率等

**1/2 以内**

（ただし、木造施設の場合、床面積 1 m<sup>2</sup>当たり10万円を乗じた額のいずれか低い額とする。）  
（また、木製備品の導入は、1施設当たり300万円を補助限度額とする。）

### 事業実施主体

民間事業者、市町村、地方公共団体が出資する法人、PFI事業者、あいち認証材の利用に取り組む木材関連業者等の組織する団体、NPO法人等

建築主等は、**建築物木材利用促進協定の協定締結に努めること**

### 応募期間・提出書類

2025年4月1日（火）～2025年5月16日（金）午後5時必着

実施要領第6に定める書類を**紙媒体で2部**、紙媒体の電子データを保存した**電子媒体を1部**提出

### 補助対象事業の選定

応募書類について、**外部有識者等を含む事業選定委員会における選定結果を踏まえ、補助対象事業及び補助金上限額を決定**します。

なお、選定に当たっては、県産木材の利用における、PR効果、木の良さの訴求力、新規性、積極性、技術的波及性などについて総合的に判定します。

### 事業対象期間

**補助決定後**、事業着手し、年度内に完了するもの。

ただし、実績報告書の提出期限は2026年3月18日（水）とする。

事業内容	事業着手	事業完了
① 木造化	対象部分の木工事に着手した時点	建て方まで終了するもの
② 内装木質化	対象部分の木工事に着手した時点	対象部分の施工が完了するもの
木造化、内装木質化と併せた ③ 木製備品導入	対象製品の発注時点	対象製品の設置が完了するもの

## 補助額の算出例

木造化（補助額上限：床面積(m<sup>2</sup>)あたり最大10万円）

（例）床面積200m<sup>2</sup>の場合

補助額の上限は、

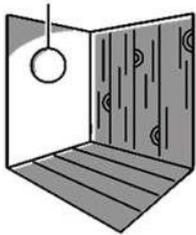
$$10\text{万円/m}^2 \times 200\text{m}^2 = 2,000\text{万円}$$

ケース	本工事資材費	施工費	補助率	補助額
1	2,400万円	800万円	1/2	1,600万円
$(2,400\text{万円} + 800\text{万円}) \times 1/2 = 1,600\text{万円}$				

ケース	本工事資材費	施工費	補助率	補助額
2	3,200万円	1,200万円	1/2	2,000万円
$(3,200\text{万円} + 1,200\text{万円}) \times 1/2 = 2,200\text{万円}$				

補助上限が  
2,000万円のため

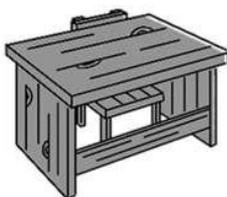
## 内装木質化（補助額上限：なし）



木質内装資材費	施工費	補助率	補助額
400万円	200万円	1/2	300万円
$(400\text{万円} + 200\text{万円}) \times 1/2 = 300\text{万円}$			

木造化、内装木質化と併せた

## 木製備品導入（補助額上限：1施設あたり最大300万円）



木質備品購入費 木質備品製作費	取付費	補助率	補助額
500万円	150万円	1/2	300万円
$(500\text{万円} + 150\text{万円}) \times 1/2 = 325\text{万円}$			

補助上限が  
300万円のため

## 支援施設事例（商業施設）

### ながや あつたnagAya

名古屋市熱田区

（木造化）

名古屋鉄道神宮前駅の商業施設で、日本の伝統的な木造建築の要素を取り入れた3棟の木造平屋建てとし、建物には愛知県産のスギ・ヒノキ材を多く使用しています。

建物の木部分の多くを見せるデザインとし、歴史・文化的かつ緑の多い熱田神宮周辺エリアに位置する施設として、地域の魅力をデザイン面でもアピールし、国内外から多くの人を訪れたい施設を目指しています。



### 駅西小町

岡崎市

（木造化）

JR東海岡崎駅西口に位置する商業施設。大きな「あいち認証材」の看板は、駅利用者へのPRとなっています。

平屋の建物が連なり、食べる・飲む・暮らし・学びをテーマにしており、飲食店の他、空き家相談センター、学童クラブが開業しています。

連続した登り梁や筋交いのあらしを特徴とし、建物を支える構造の力強さを実感することができる施設となっています。



## 支援施設事例（賃貸オフィス）



©takuya seki



©takuya seki

### ささしま高架下オフィス 名古屋市中村区（木造化）

東海道新幹線高架下に建設された、木造2階建てのオフィスビル。

高機能繊維と木材のハイブリッド新素材の梁を採用することで、柱のない広いオープンスペースを確保し、開放的なオフィス空間を創出しています。

主要構造材には愛知県東三河産のスギ材を使用。

商業施設が集まるエリアにあり、施設横を走る鉄道の車窓や街路から、ガラス張りの外壁を透して木造構造を見ることができます。

### 烏森オフィス

名古屋市中川区（木造化）

トラス構造の採用により、木を現しつつ、柱のない広いオープンスペースを確保し、開放的なオフィス空間を創出した大型賃貸オフィス。

内部からは県産木材を使用した屋根大梁や2階床梁を見ることができます。

当該地は、名古屋駅に近く、JR関西線、あおなみ線、近鉄線に囲まれた敷地に立地し、鉄道の車窓からガラス張り外壁を通して、特徴的な木構造を見ることができます。



## 支援施設事例（福祉施設）



### 認知症高齢者グループホーム 風の杜ふくろう

岡崎市

（木造化）

一般的な在来工法と比べて、約3倍の木材を使用すると言われている日本の伝統工法「板倉造り」を採用した福祉施設。

横架材には愛知県産ヒノキの無垢材を使用しています。

板倉造りの特徴を生かし、内装は愛知県産杉材の羽目板現しとなっており、木材の持つ断熱性能や調湿効果を活かすことによって、利用者や来訪者が木の香りや肌触りを体感しながら快適に過ごせる空間となっています。

### 就労継続支援B型事業所 とこはぐ大府

大府市

（木造化）

梁や柱にあいち認証材を使用し、広がりのある空間で木材を効果的に見せるデザインとしています。

連続するガラスサッシにより、外部とつながる開放的なつくりとなっており、外からも木構造を見ることができます。

建物内のテーブルにも愛知県産木材を使用しており、利用者が日常的に木のぬくもりを感じられる施設となっています。



## 支援施設事例（その他の施設）



### 東名高速道路 新城PA（上り線）トイレ棟 新城市（木造化）

東三河地域で生産された木材をふんだんに使い、利用者が木の温もりを感じ、「ほっと安らぐ空間」で運転の疲れが癒されるような施設にリニューアル。

外装には杉板材を使用、内装はロビーや通路の壁に杉板を張る仕上げで、木のぬくもりを感じられる安らぎの空間となっています。

屋根にはCLTを使用することで、軒下から天井まで木質化を図っており、パネルは21cm厚で、優れた断熱性能により室内環境の向上を図り、省エネにも配慮する計画としています。



### あおぞら学童保育クラブ 名古屋市緑区（木造化）

名古屋市内に建築された「木造板倉造りの学童保育所」。心地よい肌触りの無垢材に囲まれた空間で、子供たちがのびのび生活しています。

材料には愛知県産木材を使用しており、材料の一部には2019年に愛知県で開催された第70回全国植樹祭で使用した県産木材を再利用しています。

同クラブは、学童施設の木造・木質化を広めるため、全国に情報発信しています。



## ● その他の取組

### ○あいち木づかい表彰

県産木材の魅力や優れた使い方を普及するため、あいち認証材を積極的に利用した、木の良さを実感でき、PR効果の高い建築物や製品等を2017年から表彰しています。最優秀賞は知事から表彰を行います。

### ○あいち認証材CO<sub>2</sub>貯蔵量認定制度

「あいち認証材」を利用した建築物や企業等の取り組みにおけるCO<sub>2</sub>貯蔵量を証明し、「見える化」することで、あいち認証材の利用拡大を図っています。

### ○建築物木材利用促進協定

協定を締結した場合には、内容等を公表するとともに、活用できる支援制度や木材利用に係る技術的な情報提供を行い、取組状況の情報を発信します。

<詳しくは下記の問い合わせ先までご連絡下さい>

名称	電話番号	所管する市町村
尾張農林水産事務所 林務課	052-961-1689	一宮市、瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町
海部農林水産事務所 農政課	0567-24-2152	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
知多農林水産事務所 林務課	0569-21-8111	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
西三河農林水産事務所 林務課	0564-27-2731	岡崎市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、幸田町
豊田加茂農林水産事務所 林務課	0565-32-7369	豊田市、みよし市
新城設楽農林水産事務所 林業振興課	0536-62-0547	設楽町、東栄町、豊根村
新城設楽農林水産事務所 新城林務課	0536-24-1006	新城市
東三河農林水産事務所 林務課	0532-35-6175	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市
農林基盤局林務部 林務課	052-954-6445	名古屋市

#### 表紙写真

上左：あつたnagAya（名古屋市）

上右：東名高速道路新城パーキングエリア（上り線）トイレ棟（新城市）

左下：BamdogStudio（安城市）

右下：駅西小町（岡崎市）

愛知県 農林基盤局 林務部 林務課 あいちの木活用推進室

WEB：https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rinmu/

TEL：052-954-6445

令和7年3月発行

